

製品安全データシート

【製造者情報】

会社名 株式会社 善 管
〒730-0802 広島市中区本川町2丁目1-12 和光パレス21
担当部門 製品開発室 小林栄次
電話 082-291-1972
緊急連絡先 同上

【製品名】 汎用洗剤 《 ESC-GF 》

【主な用途】 : エスカレーター、ステップの洗浄剤

【組成、成分情報】

単品、混合物の区別 : 混合物
グリコールエーテル、非イオン系界面活性剤、アルカリ剤

①ジエチレングリコールのデータは下記の通り。

成分及び含有量 10.0%以下

化学式 HOCH₂CH₂OHCH₂OH

化審法番号 2-415

安衛法番号 2-415

CAS No. 111-46-6

国連分類及び国連番号 該当なし

化学特性に関する情報 : 危険有害物質対象 該当なし
CAS No. 該当せず
含有量 適用せず
PRTTR法指定 該当せず
労安法通知 該当せず

【危険有害性の分類】

化学物質等の分類 : 分類基準に該当しない

生態影響 : データ無し

【応急処置】

皮膚に付いた場合 : 直ぐに流水で洗い流す。
目に入った場合 : 直ぐに流水で15分以上洗い流す。
飲み込んだ場合 : 水で口の中を洗い、無理に吐き出させない。
吸入した場合 : 直ちに空気の新鮮な場所に移し、安静、保温に努める。
呼吸が停止している場合には人工呼吸を行い、呼吸困難な場合は酸素吸入を行う。

いずれの場合も速やかに医師の診断を受ける。

【火災時の措置】

消化剤 : 水、粉末、二酸化炭素、ハロゲン化物、アルコフォーム

【漏出時の処置】

少量の場合 : 雑巾などで拭き取る

多量の場合 : 土砂等で流出の拡大防止を図り、空容器などに回収する。
なお、漏出部は水洗いできるが、漏出液を含め下水、河川等に流出するのを防ぐ。
土砂及び沈殿物は廃棄処分する。

【漏出時の処置】

少量の場合 : 雑巾などで吸収し取り除いた後、多量の水で洗い流す。

多量の場合 : 土砂等で流出の拡大防止を図り、塩化カルシウムおよび消石灰で中和処理。土砂および沈殿物の除去後、多量の水で洗い流す。
土砂及び沈殿物は廃棄処分する。
※回収作業には必ず保護具を着用する。

【取扱い及び保管上の注意】

取扱い : 取扱いは換気の良い所で行う。
取扱い中は、皮膚に触れないように注意し、必要に応じて保護具を着用せる。

保管 : 直射日光を避け、密栓して冷暗所に保存する。

【暴露防止措置】

管理濃度 : 設定なし

許容濃度 : 日本産業衛生学会：設定なし

設備対策 : 局所排気、取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い、洗眼設備を設けるのが望ましい。

保護具 : 保護眼鏡、保護手袋、保護マスク、ゴム長靴、保護衣。

【物理、化学的性質】

外観、形状 : 液体

色 : 無色もしくは淡黄色の液体

臭気 :

pH : 11.5

比重 : 1.05

溶解性 : 水と任意の割合で溶解

【安定性及び反応性】

- 安定性 : 通常の取扱い条件においては安定
反応性 : 反応性なし
危険有害な分解生成 : 燃焼などによりCO等の有害ガスを発生する恐れがある。
-

【有害性情報】

- 急性毒性 : 現在のところ知見なし
局所効果 : 現在のところ知見なし
-

【環境影響情報】

- : 漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので取扱いに注意する。
特に、製品や洗浄水が、地面、川や排水溝に直接流れないようにすること。
-

【輸送上の注意】

- : 容器の漏れの無いことを確かめ、荷崩、落下、破損を防止すること。丁寧に扱う。
-

【廃棄上の注意】

- : 洗浄水等の排水は、凝集沈殿、活性汚泥等の処理により処理してから排出する。
排水は水質汚濁防止法及び地方自治体の排水基準に従う。
-

【主な適用法規】

- : 化学物質管理促進法（PRTTR法）及び労働安全衛生法第57条の2項、通知物質の該否については、組成、成分情報内に示す。
その他は、主な規制法規に該当しない。
-

その他記載内容の問い合わせ先

株式会社 善管 開発室 小林栄次
〒730-0802 広島市中区本川町2丁目1番12号
TEL (082) 291-1972

危険・有害性の評価は必ずしも十分でないので、取り扱いについては十分注意して下さい。
なお、含有量、物理化学的性質の数値は保証値ではありません。また、注意事項などは、一般的な取り扱いを対象としていますので、特殊な取り扱いの場合はご配慮願います。
法改正や製品の改良により、MSDSを改訂する場合がありますので、作成・改訂日が2年以上たっている場合は最新版であるかどうかご確認下さい。

改訂経歴 2007年3月 改訂